

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 10月 3日
住 所 朝霞市田島2-14-1-101
県内企業等の名称 株式会社ケーワン
代表者役職 氏名 代表 星久保堅一

株式会社ケーワン はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「人の為になる仕事をする」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、DX化等によりコピー用紙の使用量を削減する。また、省エネ設備導入によりエネルギー使用量を削減する。 <(現状値)2022年度の数値> ①コピー用紙使用量:36,000枚/年 ②エネルギー使用量:9000kwh/年	<2030年に向けた指標> 2022年比 ①66%削減 ②10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 ①10%削減 ②5%削減
社会	地域貢献活動として、事業所周辺の環境美化活動を行う。 <(現状値)2022年度の数値> 周辺美化活動:2回/年・のべ10人	<2030年に向けた指標> 6回/年・のべ20人 <取組開始3年後に向けた指標> 4回/年・のべ14人
経済	多様な働き方の推進として、年次有給休暇日数の増加を図る。 <(現状値)2022年度の数値> 年次有給休暇平均取得日数:9日/年	<2030年に向けた指標> 12日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 11日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。